

2026年度 第10回 臨床研究セミナー

CRCなど研究支援者の 養成・教育の実践と課題

「健康・医療戦略」(令和7年2月18日閣議決定)や「治験・臨床試験の推進に関する今後の方向性について 2025年版とりまとめ」(令和7年6月30日厚生科学審議会 臨床評価部会)では、日本の創薬力向上にむけて様々な施策が記載されている。その中には研究支援人材の育成やキャリアパスの構築等についても記載されており、研究支援者の必要性はますます高まっている。しかしその一方で、CRCをはじめとする研究支援者の人材確保の困難さや、養成・育成体制には、どの医療機関も頭を悩ませている現状がある。今回、神戸大学大学院で取り組んでいる臨床研究支援人材の養成について紹介するとともに、国立病院機構で臨床研究・支援部門の管理職を経験した立場から、研究支援者の育成やキャリア形成についても触れてみたい。

2026年

10/28 水 17時30分～18時30分

神戸大学大学院 医学系研究科

地域社会医学講座 橋渡し科学分野

地域臨床研究支援・支援専門員養成部門

森下典子先生

Profile

1987年 国立大阪病院附属看護助産学校看護学科卒業

1987年 国立大阪病院(現・国立病院機構大阪医療センター)入職

1998年 厚生省主催 治験コーディネーター(CRC/SC)養成モデル研修参加

1999年 CRC業務 開始

2005年 滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程修了

以降、国立病院機構本部、厚生労働省、国立病院機構姫路医療センター、国立病院機構大阪医療センターなどで臨床研究・治験業務や看護管理業務に従事する。直近では、国立病院機構大阪医療センター治験推進室長、看護部副看護部長(併任)を経て、2025年4月より現職。

主な活動

「第15回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2015 in KOBE 会議代表」

「高血圧症治療薬の臨床研究事案に関する検討委員会委員」など

演者

形式

オンライン形式[Zoomウェビナー]事前登録必要

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_FwKQK8MnTTeOAAIBfscrfg



受講
対象者

特定臨床研究に携わる医師、歯科医師、薬剤師、看護師ほか

※臨床研究に関わる方はどなたでも参加可能です。

座長

藤田医科大学
医学部生命倫理学
教授 飯島 祥彦

問い合わせ先 藤田医科大学病院 臨床研究中核病院準備室 担当:山本・伊藤・鈴木 TEL:0562-93-2004 Mail:rinchu@fujita-hu.ac.jp

主催 藤田医科大学病院 臨床研究中核病院準備室